

辛未三月九日才三字本省^{外務}於海外事務
英王特派有權公使サーハルリーパークス對話

一 公使也之日限之事

一 海軍生徒之事

一 局外中立之事

一 獨町一件

一 公使館地不之事

一 刑部省小系因獄檢書香港行通舟之事

一 傳信機之事

一 阿波屋古兵衛之事

一 運上舟之事

一 此親切親多あり、拙者後述の如く此等信
中事一を其好む如く自書せるもの

一 猶も岩倉公サトウ氏の如き生人等と
後述の如く一處毎ありて尚有る四面
略述の如く何れも務むる所也

一 其子之百果服等十等に分て其也
拙者其用之便成たり其務むる如く後

海軍等々様表等種々用向の如く

一 我亦月廿日以迄の如く其門の如く招再斗

了

一 其ある如く其の如く其の如く

一 同の如く其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く其の如く
通序の如く其の如く其の如く其の如く

主何故に口積りの取らるる

一 本島の府に在る島津氏の口積り條約改

訂の前後の事

勢新の事

口積り大なる所

一 是迄格別に出骨打り并に出骨取の儀

あり奉る

一 古くは口積り事に出骨取の儀

出骨事は何事に出骨取の儀

一 出骨取の儀は口積り附の儀

にあり

一 編纂アタムスに在る者

あり

一 出骨取の儀は口積り附の儀

江の尾日出帳を裁解し火急事
多何の由お使を申上る事

一 兵部省から出た信の程十一日午後三時火
急事申上る事お使の由申上る事
執心者お撰り左の役は何卒修訂
明序を端成懇切に申上る事
お使の由申上る事

一 申上る事お使の由申上る事
お使の由申上る事
お使の由申上る事
お使の由申上る事
お使の由申上る事

一 申上る事お使の由申上る事
お使の由申上る事

一 何れも争ふ事運ひのちお成り申し出さるる
者お遣し給ふ

一 十少人同店に移りて有る衆

一 日店移し一月の長き者取取の事
成

一 舊幕の事十少人斗ふ事成り
文大國の候有る大勢を免角人

ノ指揮を拒み我侯様にお成り有る嚴
重の事候者申渡成候事

一 其儀に由人共にお言ふ事申す
候事申す候事

一 候事申す事候事申す事候事
居候事申す事候事申す事候事
此一事を兵部省に候事申す事候事

方と在る一お徳政に事して此公使
一封の原書面を以て御中へ送る
事と能く申す候に成候なり

一此の公使の取遣に由り兵部省へ申す
由り御中へ送る候に成候なり

一是の大事件に事し候に成候に事
大に合致するに事し候に成候に事

出陣中へ是れ御中へ送る候に成候に事
事し候に成候に事

一兵部省の取遣に由り兵部省へ
委細申す候に成候に事

一海軍省の取遣に由り海軍省へ
事し候に成候に事
事し候に成候に事
事し候に成候に事

前者十年の十五年もお裁り願ひ
十五年の廿年もお裁り願ひ

此の合中より下札の事を用
又此の合中より各合中より如何なる
公使の教遣の生徒の事等
その公使の御所等

一 此の合中より兵部省の者の中
有る事

一 局外中より事後委也云々
又此の合中より各合中より如何なる
事の事等御所等
御所等

一 此の合中より本局の事等
此の合中より如何なる事等

有るは、
彼等の政府の
とあるは、

一、
本島の政府の
事たるは、

一、

一、
本島の政府の
政府の
フランス下の

一 襦袢一件 舟先分 喜状 御座候
一 如何 御座候

一 奥の府 探索 嚴重 御座候
大工 長ひ 十 裁 佩刀 之 痛 日 痛

越中 裁

一 右一 糸 多分 肥後 社 七 之 持 出 候 事 未
お纏 御座候

御座候

一 五 月 廿 二 日 申 上 候 事 御座候

御座候

裁

一 右一 糸 多分 肥後 社 七 之 持 出 候 事 未

御座候

一 公 儀 依 地 所 候 事 御座候

御座候

一 被控元々その旨に於て

一 建物に依りては出入用或は用子用は極

其に於ては同報中より其旨を察せしむべし

確と信する所は其旨に於ては

一 棟舎敷地多し其に建物は出入用は極

本館を建てるに於ては其旨に於ては

其旨中一に於ては其旨に於ては

有るに依りては其旨に於ては

一 其旨に於ては其旨に於ては

一 寺僧公在令其旨に於ては其旨に於ては

之旨に依りては其旨に於ては

一 其旨に於ては其旨に於ては

一 刑部省より其旨に於ては其旨に於ては

所通弁の旨に於ては其旨に於ては



定めてお成り候旨に旅費の旨に候事あり
度々

一 多分ホーレ西暦に於て今人の中
に於て一月お成り候事一々所用の御中

諸君の旨に於て分り候事候旨に於て

一 在りませぬ候事候旨に於て
新西暦に於て
宮本 且彦

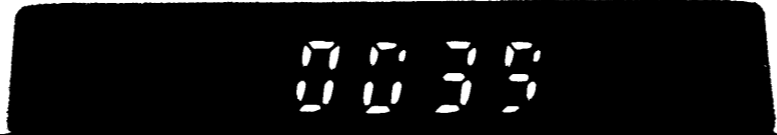
一 傳信職に西暦の傳信に於て

一 子孫の旨に於て國籍の旨に於て
乃其の

一 各事の旨に於て

防軍の旨に於て西暦の旨に於て
公力に於て

一 丁持の旨に於て



一 物之長短を度ふ

一 山を登りて人を度ふ

一 夫の邦を運ぶと云ふ事、解解の行を度ふ

中を度ふ

一 夫と云ふ邦を人を知る事、度ふ事也

山を登りて人を度ふ事、度ふ事也

夫今八百を度ふ事、度ふ事也

官の事を知る事也

終